補助事業の概要(海外事業申請枠)

1 会社(部門)全体の事業計画の概要

※事業計画(認定)の期間内のみ補助金が活用できます

	のみ補助金が活用できます
①申請要件(プルダウンで選択してください)	
②事業計画の期間 (3~5年 ※補助事業を行う期間が含まれていることが必須です)	令和 年 月 ~ 令和 年 月 ・会社(部門)全体の事業計画の期間を記載
③事業計画全体の概要	・会社(部門)全体の事業計画の概要を記載
④事業計画を達成する上 での課題	・会社(部門)全体の事業計画上の課題を記載
⑤上記の解決方法	・会社(部門)全体の事業計画上の課題の解決方法を記載
⑥事業計画・添付様式 2・決算書間に、内容 (数値)の相違点があ る場合の理由等 (なしの場合は「な し」と記入。) (なしの場合は「なし」と記 入。)	・事業計画と添付様式2 ・事業計画と決算書 ・添付様式2と決算書 上記いずれかの数値に相違がある場合必ず記載

2 申請する事業の概要

(1)海外展開を行う目的

・事業計画を達成する上で、海外展開を行う目的を記載

(2)対象国と選定理由・市場概要等

※複数国の場合は、欄をコピーして国ごとに記入してください。

対象国	
選定理由と対象国の市場概要・成長性 (市場や顧客分析が適切で、それに沿った取り組みか)	・対象国と、特に本事業で取り組む内容(製品)の、対象国の市場概要、成長性を詳しく記載 ※対象国については、本補助事業で取り組む国を記載し、複数ある場合は欄をコピーして国ごとに記載

- (3)申請する補助事業の具体的内容(該当する経費区分について記入してください)
- ※複数の事業区分に申請する場合は欄をコピーしてそれぞれに記入してください。
- ※同一の経費区分で複数の内容を申請する場合はコピーするなどして、見積書や事業内容と対応するように記入してください

申請する事業ンで選択して	区分(プルダウ ください)	・複数事業を行う場合はコピーして事業区分ごとに記載
経費区分		具体的内容
	専門家の氏 名(社名)と概 要	・補助事業の目的に対してどのような課題解決ができる専門家であるか、氏名(社名)と合わせて概要を記載
謝金	具体的内容および必要性	・補助事業の目的に対してどのような課題解決ができる専門家であるか、氏名(社名)と 合わせて概要を記載
	対象者 (専門家や想定 される職員の役 職・氏名)	
	目的地	
旅費	時期(月)および期間	・展示会、商談会や市場調査などの目的ごとに記載
	具体的内容 および必要 性	
諸費	具体的内容 および必要 性	・複数ある場合はそれぞれ記載 ・HP・ECサイトについては、発注内容が分かる仕様等を添付
	委託先の社 名(氏名) と概要	・複数ある場合はそれぞれ記載 ・HP・ECサイトについては、発注内容が分かる仕様等を添付
委託費	具体的内容 および必要 性	・委託の必要性や具体的内容、自社では行えない理由を記載 ・特に営業代行を活用する場合は、自社社員の参画等について詳しく記載

(4)本事業を活用することで目指す成果
・2. (1)の海外展開を行う目的に対して、目指す成果を記載 例:展示会出展において、名刺交換枚数300枚、見積もり件数10件
○○国への展開に向けて、○○国に支店の設立準備を行うため、現地スタッフを、本年度中に5名採用予定
(5)実現可能性(目指す成果に対して、人員体制や資金等は適切か)
・目指す成果に対して、社内の人員体制や、社外の協力体制、現地パートナー等の有無や費用対効果等について、達成できるための準備が行われているか記載
(6)海外展開の形態(輸出、生産)/直接・間接
(〇/海が下版所が)が成(物山、工座)/ 直)女 同)女
・現地生産か輸出かの別や、商流に関しての形態等、取引の形態や現地でのパートナー等について記載

現地生産か輸出かの別や	、商流に関しての形態等、	取引の形態や現地でのパートナー等	について記載	

(8)差別化ポイント(製品・競合他社など)

(7)想定されるターゲット顧客

・取り組み(商品、サービス)の優位性や競合他社の状況などを記載

(9)地域活性化への波及効果

・自社の売上のみならず、県内の他の事業者への効果や、県内人材の雇用等、補助事業を行うことでの県内への波及効果 について記載

(10)5年程度の海外展開のスケジュール(申請要件の内容を盛り込んで記入してください)

項目	当年度	1年後	2年後	3年後	4年後	<i>,</i> 5年後	備考
【例】 展示会出 展	〇〇展示 会での市 場動向調 査(10月)	〇〇展示 会へ代理 店と出展し 販路開拓 を行う(10 月)	〇〇展示 会へ代理 店と出展拓 販路開拓 を行う(10 月)	〇〇展示 会へ代展 店と出品の お披露目 を行う(10 月)			〇〇展示会に出展し、 市場の動向を調査する とともに、毎年〇〇展 示会に出展し、3年後 には、現在の製品を バージョンアップさせた モデルの新製品のお 披露目を行う
【例】 代理店の 選定・販路 開拓	代理店選定	代理店と の契約し、 A国での拠 点の確立 を行う(8 月)	1	 代理店との則 	反路開拓		上記の出展をもとに、A 国の代理店の選定を 行い、来年度の8月に 代理店契約を行い、そ の後販路開拓を行う
・海外展開	全体についての	スケジュールを言	記載				

(11)補助事業のスケジュール(今回の申請内容に対応して記入してください)

※(3)申請する補助事業の具体的内容とリンクした内容とし、交付決定月を基準に四半期ごとに記載してください。

実施内容	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	備考
【例】 〇〇展示会の市場調 査		〇〇展示 会へ出展 し市場調 査を行う (10月)			
【例】 代理店選定			代理店選 定のため、 A国の海外 人材の招 聘		

・補助事業についての)スケジュールを	記載)	

事業完了日の見込みについて

事業完了予定日((11)補助事業スケジュールと整行	今和年月日	
補助事業で最終となる内容(完了日に (例: 旅費の支払い HPのweb上へのアップ、委託の成果報告載)		

(12)経営計画における海外事業販売計画(単位:千円)

	直近決算		1年後 2年後 3年後 4		41	4年後 5年後		丰後	備考				
	年	月期	年	月期	年	月期	年	月期	年	月期	年	月期	
売上(全社)													
売上(海外)													
海外比(%)		・決算書、添付資料2と整合が必要											
営業利益 (全社)													
営業利益 (海外)													
海外比(%)													

3 その他の申請に関する状況等

(1)本補助事業(H30~)の活用状況について記入

活用の状況(プルダウンで選択してください)

(2)上記で「過去に活用した(現在活用している)」を選択した場合は、過去に完了した事業の概要と成果を記入してください(現在活用しているものについては、その内容を記入)

・国内事業申請枠および、海外事業申請枠にかかわらず交付決定年月と、概要、成果を必ず記載。特に過去の補助事業の成果については、詳しく記載

(3)(2)に記入したものについて、今回の申請との相違点や、活用にあたっての新規性を記入してください

- ・過去のものとの相違点(必須)を詳しく記載
- ・同一の展示会に出展する等、取り組み内容が同一であっても、今回のターゲットや、特に工夫する取り組みなどを詳しく記載